

# JARL 香川クラブ報

No. 414 平成29年8月15日



フィールドミーティング (7月29日)

# J A 5 Y D E

# J A R L 第 6 回 定 時 社 員 総 会

JH5LYW

6月25日(日)「JARL第6回定時社員総会」が、本年も東京西新宿「ベルサール西新宿」において開催されました。

通常ならJARL香川県支部長森國OMと参加するのですが、身内にご不幸があったため急遽、香川県からは私一人で参加してきました。

総会のあらましについては、すでにJARLwebなどを通じてご承知のこととは思いますが報告します。

社員総会は13時に始まりましたが、総会に先立ち昨年に引き続き「会員増強」に一定の成果のあった支部に対して表彰がありました。

JARLでは会費収入以外に大幅な収入を得ることができず、収益事業の検討もしているが難しい。

賛助会員の制度を取り入れたりして、一定の会員減少にブレーキはかかっているが、赤字解消には程遠いのが現状とのことです。

総会は、JARL会長JG1KTC高尾氏のあいさつがあり、「引き続きJARLの会員増強に努力する旨等」の決意が述べられ、その後議長団が選出されました。

議長、副議長それぞれのあいさつの後、総会成立審査があり、社員総数132名中、開会時に120名の社員が出席、委任状1名、議決権行使書での参加が7名の128名でした。社員総数の過半数(66名以上)に満ちているので総会の成立宣言があり、引き続き書記および議事録署名人が選任され議事に入りました。

第1号議案「平成28年度決算」について説明があり、赤字解消にむけ経費節減と会員増強に取り組んでいることが説明されました。



その後、事前に提出されている質問状に基づき事務局から答弁があり、それに対する討議が熱心になされました。

昨年議題に上がっていたJARLが抱えていた不動産については売買が成立し購入時とほぼ同等の価格で売却することができ処理が終わったとのことでした。

今年、特に問題になったのは関東地方本部で前地方本部長の不適切会計処理があり問題ではないか。不適切な支出については返還させるべきでないかとい

う意見が複数出され、JARLとして現在調査中であるとのことでした。また、3年後の開催されるオリンピック・パラリンピックさらにラグビーワールドカップなどについてJARLとしてどのようにかかわっていけるのかという問題。さらに恒常的な赤字に対しどのように対策をするのかと理事側に回答を求める意見が出されました。

一通り質疑の後、監査報告があり、関東地方本部の不適切会計処理も含め、今後このようなことが無いよう改善を要するとの意見が付されました。

議決については拍手ではなく挙手でとの意見があり、議長判断により挙手での採決が採用され14時20分に賛成多数で採決されました。

休憩の後、各報告事項があり準備書面に沿って理事から回答がありました。

質疑では、理事の定年制と任期について改善の意見が出された反面、何のために定年制を設けたのかという意見もありました。

一般社団法人に移行して6年ということで、ワーキンググループを立ち上げ見直しを含め検討しているが、まだ1回しか開催されていないとのことでした。

会長が今年中には結論を出したいとの希望を述べたことから、定年制・任期について撤廃ありきではないのかと厳しい意見が相次ぎました。

現在はこの規則のために、一般社団法人に移行して6年間の間に会長が3人も変わり、組織としての重みが薄れ、関係省庁や機関に意見が通らなくなっている現実を鑑みれば、検討の余地有りとは思いますが、社団法人であったJARLが今日の事態に陥っている現実も見逃せません。何か良い解決策が見つければ良いのですが。

その他にスプリアスの件、ドローンの無線運用、QSLカード、会員増強等について、いろいろな意見が活発に交わされました。

中でも私の個人的興味について、ARDFの外部委託について意見がありましたが、かつてJARLとして検討したことがあるが、受け皿がないのと、現在他の分野に比べ青少年の参加が多数ありJARLとしては今まで通り支えていきたいとの回答でした

例年のことながら、そりゃそうだと思う意見や質問もあれば、意味のない内容や批判だけの意見もあつたり、毎年のことながら考えさせら

れる場面も多々見受けられました。

17時06分に閉会が宣告され第6回定時社員総会は無事終了しました。



## コンテスト参加報告

「JA5YDE」がコンテストに参加しました。

オールJA5コンテスト(7/15~16)

バンド	交信局数	マルチ
1. 9MHz	20局	16
3. 5MHz	67局	30
7MHz	107局	37
14MHz	20局	13
21MHz	24局	16
28MHz	11局	8
50MHz	8局	6
合計	257局	126
得点	32,382点	
(海外局やダブリなどの無効を含む 総交信数は258局でした) Op.JH5LYW		

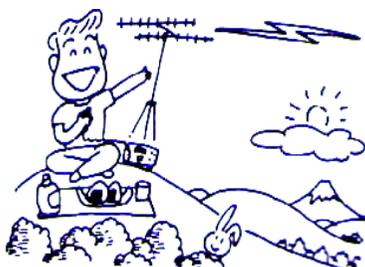
## JARL主催コンテスト

JARL主催コンテストその他クラブ  
対抗部門があるコンテストに参加した  
時には、サマリーシートの登録クラブ  
対抗欄に

登録クラブ 番号	36-1-1
登録クラブ 名称	JARL香川クラブ

と記入するようにお願いします。

個人のアクティビティー向上とクラブ  
の活性化のため、どしどしコンテスト  
に参加しましょう。



## 今後のクラブ参加行事予定

- 11月 4日 全日本ARDF競技大会(徳島県)
- 11月 ?日 高松市総合防災訓練  
(高松市南部方面予定)

## 「2017年全日本ARDF競技大会開催案内」

- ・開催地 徳島県勝浦郡勝浦町
- ・開催日 平成29年11月4日(土) 3.5MHz 帯クラシック競技(本大会)  
平成29年11月5日(日)144MHz 帯競技(本大会)
- ・参加資格 健康な方なら参加資格の制限は無し
- ・競技の実施方法 JARLWeb 参照
- ・受付場所、時間帯 勝浦町農村環境改善センター並びに勝浦町民体育館 駐車場  
(両施設の共用駐車場です)

11月4日(土) 3.5MHz 帯クラシック競技(本大会)

受付10:00~10:30 開会式10:40 表彰式16:00

11月5日(日) 144MHz 帯競技(本大会)

受付08:00~08:30 開会式08:40 閉会式15:00

- ・参加費 両日とも  
20歳以上 JARL 会員 5,000- 非会員 10,000-  
19歳以下 JARL 会員 3,000- 非会員 6,000-

※両日とも参加の場合は合計から2,000円(19歳以下は1,000円)を割引

- ・受付期間 平成29年8月1日(月)~平成29年9月8日(金)(消印有効)
  - ・特別記念局「8J5ARDF」が会場で運用される。(現在事前運用もされています)
- ◎以上が概要です。詳しくはJARLNEWS 夏号参照の上、どなたでも参加出来ますので  
大いに参加して下さい。

## フィールドミーティングに参加して

JG5JXW

毎日暑い日が続きますが暑い日こそ BBQ! 今年もフィールドミーティングがやってきました。今年のメインイベントは JA5YDE の運用です。13 時前に運用準備が整い 7MHz 電



信で CQ を出し始めました。ノイズが多いしこの頃はコンディションも良くないので呼んでもらえないかと心配していましたが、3 局目に交信した方に「J-Cluster」に登録していただき 13 時頃からパイルアップが始まりました。90 分程パイルが続いた後パッタリ止まったので 14MHz に移り CQ を出していましたがこちらはさっぱり。そこへ XTP さん到着によりオペレータチェンジ! クラブ局運用っぽく成ってきました。私とは違い高速オペレーションのため、ショボいメモリーキーヤーが誤動作するトラブルがあ

りパドルをリグに直付けした運用となりました。2 度目の 7MHz 電信運用でしたが快調に呼んでいただき 16 時過ぎで QRT となりました。二人合わせて 100 局ほどの交信となりまずまずの交信実績です。XTP さんの運用している姿は、道の駅での運用している姿を彷彿とさせました。

そうこうしていると皆さんシャックに集まりはじめしばし歓談の時間。ところがシャックにある時計が 2 台とも止まっており気がつくともう 5 時。急いで役割分担し準備や買い出しへ向かいました。予定より 1 時間早かったのですが、みんな揃ったと思い込み早めに乾杯しながら記念撮影。しかし、予定時間直前に 2 名到着となり、改めて記念撮影と乾杯で仕切り直しとなりました。今年は CAU さんの機転でイカを焼いたり、焼きそばソースを付属のもの以外に変えてみたりと変化も楽しめ、CAU さんに「料理長」の称号が与えられていました。昨年は肉が少し足りない感じでしたが SAO さんの差し入れも有り、満腹満腹大満足。ビールもちょうどいい感じで無くなり充実した BBQ となりました。



さて、お開きの後シャックで無線運用と言うことでお泊り組+XTP さんでシャックに集合しましたが、昨年同様 3.5MHz でもスキップしており各地で「TEST」(ツートットトツー)ばかりが聞こえてきます。案の定 CQ を出しても呼ばれず今年のフィールドミーティング運用もお開きとなりました。今年も楽しい無線運用に BBQ となりました。準備や片づけ差し入れをして頂いた方々に感謝いたします。有難うございました。

[参加者] JA5UY/JA5CAU/JA5IJL/JA5TFJ/JA5TOP/JA5UVT/JE5PBO  
JG5JXW/JH5LYW/JI5SAO/JI5XTP/JJ5CAE

(12 名)

## フィールドミーティングの写真



歓迎の草文字アート



暑い中暑い作業ご苦労様です



さらにファイアー！



来年の70周年イベントについて  
語る三好会長（カラスの話も）



今年も華麗な手さばき

## 『製作技術講習会のご案内』

Arduino UNO のシールドとして動作するエレクトリックキーヤーで考案者の JG5CBR 中茂 OM に技術指導いただく講習会です。

### 記

- 1 日時 平成29年9月10日(日) 10時~17時
- 2 場所 丸亀市綾歌町栗熊西 1638 栗熊コミュニティセンター(予定)
- 3 参加費 3,500円(Arduino 本体(互換機)とシールドを含み当日集金)
- 4 内容 シールド基盤を組立てキーヤーを製作します。スクイズキーヤー以外に 4ch 定型文登録・再生、PC からのキーイング、パドル練習などの機能を含みます。  
製作したシールド Arduino 本体(互換機)はお持ち帰りいただきます。
- 5 準備物 ハンダごて(15~30w で鋺先の細いのが FB)、1mm 以下のハンダ、こて台、ニッパー、ラジオペンチ等を持参下さい。  
なおPC、パドルを持参いただくと FB です。
- 6 その他 キットの最新情報はこちら  
<http://nksg.net/usbif4cw/lab/morse-shield/>  
昼食は会場近くにうどん店があります。
- 7 申込 往復はがき、またはE-mail  
〒761-  
平賀 正明 方 製作技術講習会係  
E-mail 受付は、
- 8 締切 平成29年8月25日(金) 必着  
定員(20名)になりしだい締め切りますのでお早めにお申し込みください。



エレクトリックキーヤー完成品

## 徳島マラソンコンテスト参加記

JI5SAO

クラブ報412号で愛媛マラソンコンテストの参加記を書きましたが、今回は徳島マラソンコンテスト(AWA3)の参加状況について書きました。

毎年3月1日00:00~3月10日24:00迄の間徳島マラソンコンテスト(AWA3)と9月には(AWA9)が開催され私はこれに参加だけはしています。平日はいろいろ残業もあり山にも登れませんでした。仕事を終え夕方前田山に登って県外局として144MHzと430MHzのマルチバンドで参加しました。ただ、徳島県内局の参加が少ない様に感じました。



5日の日曜日には午前中に前田山に登り運用しました。徳島県内局よりも徳島県外局で和歌山の局長さんが3局CQを出して頑張っておられるのが430MHzで聞えていました。また4エリアでは岡山県玉野市の王子が岳で県外局がCQを出しているのが夜の時間帯に430MHzで聞えていました。丸亀市のJA5YR局大西さんが兵庫県の南あわじ市に移動運用に行って県外局として頑張っていました。毎回の事です。徳島県外から参加している局長さんに対して、徳島県内の局の応答が少なく自分が徳島県内に移動に行ってサービスをしたい気持ちになりました。いずれのマラソンコンテストも疲れますが、特にCQを出しても出しても声が掛からないのは本当に疲れます。自分の時間が取れば徳島県内に移動して徳島県内局として参加したいところです。

集計	145MHz	10局、	得点20、	地域マルチ7
	430MHz	8局、	得点16、	地域マルチ7
			日数マルチ9、	総得点4536

※徳島マラソンコンテストの場合徳島県内局との交信は2点になります。

## 移動運用アイテム

JI5XTP

道の駅の移動をはじめて2年と2ヵ月が過ぎようとしている。途中、熊本地震と私の健康問題で6ヵ月のロスがあったので正味1年8ヵ月で全国1117駅の内472駅を訪問した。残り645駅まだまだ長い道のりだ。

移動をして間もないことだが、現地に着きアンテナを設営し発電機を車外に出して無線機に接続しようと電源コードを探したが見当たらない。車内をくまなく探したが出てこなかった。「忘れた」いっぺんに頭が真っ白

になった。代用品を探したが車内には無かった。道の駅の店員に電源コードを販売しているところを尋ねたが運悪く近所には無く15km離れた量販店に行く羽目になった。それ以後移動時の準備には持参品チェックリストを作りそれを見ながら車に積み込むようにしている。それでもミスは起きる。絶対にあり得ないミスを起こした。いざアンテナを設営しようとしたら



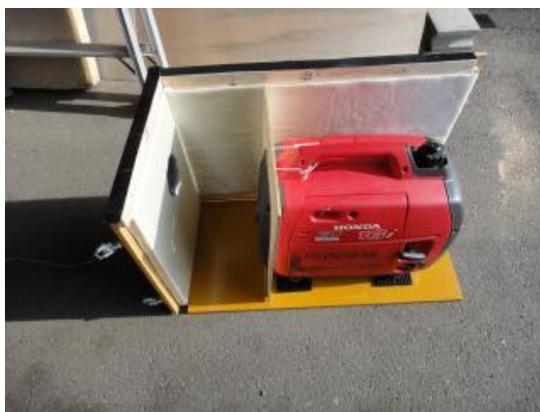
ルーフキャリアに乗せてるはずの脚立が無い。いつもルーフキャリアに乗せているからチェックリストで確認した時も現状を見ず積んでいると思い込んでしまった結果だ。こればかりは購入することが出来ず、左スライドドアを開け作り付けの棚に足を掛け苦

労しながらアンテナを設営した。ある時は脚立を忘れたまま次の道の駅に移動、到着後脚立が無いことに気づき急いで引き返すこともあった。最近の移動では雨の中のアンテナ設営でアンテナを収納しているプラスチックボックスの蓋を外しアンテナマストを立ちあげてアンテナを取り付ける。運用が終了して、アンテナマストを収納した迄は良かったのだが蓋を取り付けるのを忘れて車を発進、途中で気づいた時、蓋はど

こかに飛んでいってしまった。これで2回目だ。次回からは蓋に紐を付けよう。

今一番気にかけているのが発電機の騒音だ。昼間での発電機の運転は多少の騒音でも気にならないが、道の駅で車中泊する時の夜の運転音は気になるもので、駐車場を見渡し他の車の少ない場所を探して止める。10m位離れていても大きな音が響いている。今回は移動前に組立式の消音ボックスを作成し携帯した。組立式にしたのは消音ボックスの外形が大きいので収納するスペースがない為、分割式にしてイスなどを





収納していたスペースを間借りして収納できるようにした。消音ボックスのお陰で騒音が大分緩和されたので夜遅くまで運用することが可能になった。運用時のボックス内の温度や雨の日などまだまだ改善するところは沢山あるが、何回か使用して対策を考えよう。

失敗を重ねていくたびに持参品チェックリストの項目も 100 以上になった。最近は車内に積み込んでからひとつひとつをチェックしている。時間は掛かるが最善策だ。

すべての道の駅を廻りきるには、あと 2 年にかかるがそれまで色んなアイテムが増え最後はどんな車になっているだろうか。

## (続) 東北四大夏祭り旅行1年後

JA5TOP

昨年の香川クラブ報 10月号で紹介した東北四大夏祭り旅行の最後に訪問した祭、仙台七夕まつりの飾りについて見学途中「私はこの飾りのミニチュア版は家に帰って孫に作ってやれるだろう」と思い家内と相談のうえ、仙台の100円ショップなどで一部紙材料を買って帰りました。

約1年経った今年の田植えが終わった6月下旬に家内に「七夕飾りを作るのならそろそろ作らないと間に合わないよ」と促しました。その日のうちに家内が発砲スチロールの玉やたんざくになるような大きな紙を買って来ましたがどうもイメージが違って製作には入れません。写真を見ながらいろいろ考えることになりました。ここからはアイデアをひねり、まず2個製作しようと計画。上のボールはステンレスのざるを買ってきた。直径200mmと250mmのものを2個ずつ用意しましたが写真で分かるように左の250mmがより丸くみえます。最初に仙台の100円ショップで買った紙の花を作りました。これが意外と時間のかかる作業で花の大きさはざるの大きさから一枚の幅の



3/4の大きさに決めて7枚の紙を折り3/4に切り、その真ん中を細い針金で縛り一枚ずつ14枚を広げます。こうして5色のたくさんの花を作り、ざるの表面に先出の針金を利用して取り付けました。その後少し太い針金で上下のつるす準備をして最後に2個のざるを上下つなぎ合わせてボール状にします。5セット買った花用の紙はほぼ使い切りました。

ここまで年寄りの内職のように時間が取れる時の作

業で孫がいないときだけですから約1週間位かかりました。

ここから下のたんざく部はまったくどうしていいか分からずまた頭をひねりました。たんざくが多すぎても少なすぎても？んーん。どうやってぶら下げるか？ここでのアイデアは私の意見で段ボールを外形、内径の大きさの違うドーナツ状にしたものに2枚作りその外周、内周にたんざくを貼り、下げると4段階の重なりとなり良い形の物が出来ました。更にその段ボールを隠すために2枚の段ボールの重ねの間に残りの紙の花を挟むとバッチリでした。そして出来たたんざく部をボールから下部のつりさげ針金でつりさげて出来上がりです。完成するまでに10日ほどかかりましたが写真は仮に吊り下げたミニ七夕飾りです。

孫たちは天井に吊り下げてみせると大変喜んでくれましたがさっそく腰掛を持ち出したたんざくをつかんで引っ張るありさまです。8月7日頃の仙台七夕まつりの終るまでは壊されたくないですね。

### クラブ報の原稿依頼及び送付先

身近な出来事、旅行記、自身のハムライフ、掲載要望などのジャンルは問いません。  
原稿サイズ：B5サイズ 出来ればWordで作成しメール、電子メールが無い場合はfaxか郵送。

送付先：E-mail

Fax

郵送先：〒761-

## ★★★ 新入会員募集中 ★★★

JARL香川クラブでは新会員を募集しています。

今年はクラブ結成69年(1948年10月結成)になります。

そこで、更なる飛躍と新たな歴史を築いていかなければなりません。

クラブに新風を吹き込むと同時に、活性化のためにも新入会員の募集にご協力ください。

### \*お知らせ

JARL香川クラブでは、会員の実態を把握するため、免許状記載事項に変更があったり、新たに無線局の免許状を取得された方は、その都度、お知らせくださいますようお願いいたします。

将来のインターネットサービスに対応して、現在「電子メールアドレス」を取得している方は、差し支えなければ連絡下さい。

**会員の皆様には会費納入につきまして、ご協力有難うございます。**

## JARL香川クラブ報

発行責任者	JH5LYW	三好 伸幸
編集者	JA5TFJ	横田 寿夫
	JA5TOP	平賀 正明
	JI5VUZ	市原 義博
	JG5JXW	坂井 進史